

1 題材名 どんな動き？こんな動き！（体づくり運動）

2 題材について

(1) 児童の様子

この学年の子どもたちは、体を動かすことを好み、何にでも挑戦しようとするパワーを持っている。もちろん体格や運動の好みの差はあるが、新しい運動や動きに対してもまずやってみようとし、自分たちで工夫をしながら取り組もうとすることが多い。鬼ごっこが大好きで、いろいろな種類をみんなで楽しんでいる。その様子を見ていると、思い切り走って追いかけたり逃げたり、また必死に身をかわす瞬間の動きや鬼の様子をよく見て仲間を助けようとする反応など精一杯の体の動きがたくさん含まれているのがわかる。ただ体を動かすだけではなく、頭も心も一緒にしっかり使っているのである。ウォーミングアップとしても有効で、精一杯動くことで、主運動に落ち着いて取り組めるようになることも少なくない。主運動でも、その体の感覚を大事に、動きに取り組めるよう配慮している。

(2) 自分の動きを見つめるきっかけを

これまで、様々な運動の場面で、自分の動きを振り返り、考えるきっかけづくりを意識した言葉をかけてきた。子どもたちがその場で言葉にしなくても、動いたことで感じたことや考えながら取り組んでいることがたくさんあると感じている。そこで、子どもたちが振り返りを自由に書くノートにも体や動きを考えるヒントを返事として書くようにし、フィードバックを積み重ねてきた。最近では、ただ自分がやってみたことを書くのではなく、動きを見つめて工夫したり、考えたりしたことの記述も増えてきた。

ここで取り上げるのは体づくり運動としたが、動きの工夫を中心とした学習を考えている。まずは全身を思い切り動かす体験を基盤に、モノとも関わりながら、体のいろいろな使い方を子どもたちがどう工夫していくか見ていきたい。実際に動くことを通して考えること、また友達と関わる中で繰り返しながら動きを変化させていくことを大事に受け止め、子どもたちが心と体を一体として、精一杯動く瞬間を引き出せればと思う。

3 学習指導計画（2時間目／全3時間）

- ・いろいろな動きを工夫しよう …2時間（本時2／3時間）
- ・友達と一緒に楽しもう …1時間

4 本時の学習について

(1) 本時のねらい

モノや友達とも関わりながら、新しい動きを工夫する。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1. ウォームアップ	・思い切り体を動かして心も開放し、体を暖められるように。
2. 前時の活動を思い出す ・前時の動きを振り返り、本時の学習への見通しをもつ。	・前時の活動を広げるように、声かけをしていく。
3. しんぶんしを使って ・体を思い切り使って、動きを工夫する。 ・動きの工夫をお互いに見あう。	・友達と関わりながら、楽しい雰囲気の中で動きを工夫できるよう配慮する。
4. クールダウン ・今日の動きを振り返る。	・動きの工夫を引き出す言葉かけ。 ・教師も一緒に、動きながら考えていく。
	・友達との関わりも大事にする。
	・自分の体の状態も意識させる。

□授業後の話し合いで話題にしたいこと

- ・子どもたちの動きの工夫をどうとらえるか。